



総研大ニューズレター

第 41 号 2011.10 発行

●目次

【今月のトピックス】	「平成 23 年度学位記授与式 挙行」	総務課
	「天文学専攻の秦和弘さんの論文が英国科学雑誌「Nature」に掲載されました」	総務課
	「核融合科学専攻「夏の体験入学」開催」	核融合科学専攻
	「『JSPS サマー・プログラム 報告会・送別会』開催」	学務課
	「総研大レクチャー『科学コミュニケーション』開催」	学融合推進センター

【各種募集】

【イベント情報】

主なイベント予定

10月13日 入学式

10月13日～14日 後学期学生セミナー

10月14日 日本文化を学ぶコース

10月15日～16日 日本語講座

10月22日 日本文学研究専攻 大学院入試説明会

10月27日 国際日本研究専攻 大学院入試説明会

10月29日 核融合科学専攻 オープンキャンパス

【今月のトピックス】

● 平成 23 年度学位記授与式を挙行

9月30日（金）に葉山キャンパス 2階講堂において平成 23 年度学位記授与式が行われました。（修了生は、課程博士 20 名、論文博士 3 名）

式典に先立ち、碓井俊樹さんが修了生のために心をこめてピアノ演奏を行ってくれました。

式典は、開式の挨拶の後、修了生一人一人に、学長より直接学位記が手渡され、修了生は何年にも及ぶ大学院生活の締めくくりとして感慨もひとしおのようでした。

その後、高畑学長より式辞があり出席者は真剣な面持ちで聞き入っていました。

最後に、修了生代表として物理科学研究科核融合科学専攻の DONG Chunfeng さんより謝辞が述べられ、閉会となりました。



【文責：総務課】

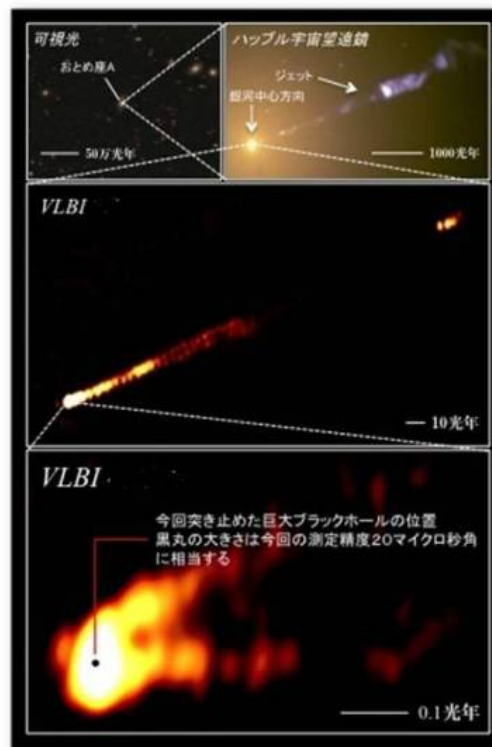
● 天文科学専攻の秦和弘さんの論文が英国科学雑誌「Nature」に掲載されました ～超巨大ブラックホールは何処に？噴出ガス源流の隠れ家突き止める～

秦和弘氏（総合研究大学院大学天文科学専攻 博士後期課程3年）が率いる研究チーム（補足1）は、地球から約5440万光年遠方にあるおとめ座A（M87）銀河の中心に潜む超巨大ブラックホールの場所を、天文観測史上最も精密に突き止めることに成功しました。

超巨大ブラックホールが潜んでいる銀河は、地球から遙か遠方の宇宙に位置します。そのため、見かけの大きさは極めて小さくなってしまいます。またブラックホール周辺の噴出ガスに遮られてブラックホールまで見通すことが難しいことも位置精度を悪くしていました。今回、研究チームは、VLBI専用観測網（補足2）を用いて、高い空間分解能とガスによる遮蔽の克服を同時に達成し、おとめ座A銀河の中心部にあるブラックホールの位置を約20マイクロ秒角という高精度で決定することができました。この精度はこれまでの測定精度を100倍以上も上回る精度です。

研究チームは、さらにブラックホール本体付近の情報を得、周辺の物質の運動や分布などを明らかにするために、今後いっそうVLBI観測技術を発達させる計画です。

本研究成果は、2011年9月8日発行の英国の科学雑誌「Nature」に掲載されました。



※補足1：研究チームのメンバーは下記。

筆頭著者：

秦和弘（はだ かずひろ）

（総研大天文科学専攻博士後期課程3年/国立天文台水沢 VLBI 観測所）

共著者：

土居明広（どい あきひろ）（宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所 助教
/総研大宇宙科学専攻）

紀基樹（きの もとき）（国立天文台水沢 VLBI 観測所 研究員）

永井洋（ながい ひろし）（国立天文台 ALMA 推進室 研究員）

萩原喜昭（はぎわら よしあき）（国立天文台水沢 VLBI 観測所助教/総研大天文科学専攻）

川口則幸（かわぐち のりゆき）（国立天文台水沢 VLBI 観測所教授/総研大天文科学専攻）

※補足2：VLBI専用観測網とは、米国国立電波天文台が運用する、超長基線電波干渉計（Very Long Baseline Interferometer; VLBI）の専用観測網のこと。地球上の各地に存在する複数の電波望遠鏡を繋ぎ、地球サイズの実効口径を持つ巨大電波望遠鏡を実現する観測技術です。VLBI観測はすばる望遠鏡やハッブル宇宙望遠鏡の100倍以上という圧倒的な解像度が得られるため、あらゆる天文観測装置の中で最も精密に位置を測定することができます。

【総合研究大学院大学HPより抜粋】

● 核融合科学専攻「夏の体験入学」を開催

総合研究大学院大学・物理科学研究科・核融合科学専攻の恒例行事である「夏の体験入学」が、8月22日から8月26日までの5日間、核融合科学研究所で開催されました。「夏の体験入学」では、核融合科学研究所と総合研究大学院大学を、大学院に進学する学生に知ってもらうこと、そして核融合科学の研究者を目指す若手の逸材を発掘することを目的としています。今年は第8回目にあたり、39名の学生が全国各地から参加しました(写真1)。39名のうち、大学生は26名、高専生は13名でした。



写真1 小森専攻長を中心に、体験入学生と、専攻教員・在生との集合写真

体験入学の1日目は、開校式、施設見学、懇親会を行いました。開校式では、体験入学生、受け入れ担当の教員、そしてアシスタントの学生がお互いの顔を覚えるために自己紹介をするとともに、翌日から始まる体験研究課題の簡単な紹介をしました。その後、核融合に関する基礎知識について簡単に解説を受け、世界最大の大型ヘリカル装置(LHD: Large Helical Device)や、大規模シミュレーションに活用するスーパーコンピュータを見学しました。さらに没入型バーチャルリアリティ装置"CompleXscope"で、LHDの中に入るバーチャル体験もしました。そして、夜は懇親会で交流を深めました。2日目は講義体験から始まりました。講義体験では、核融合科学専攻の小森彰夫専攻長(核融合研所長)が地球環境問題、世界と日本のエネルギー事情、核融合エネルギーの必要性、そして安全性について解説しました(写真2)。

講義体験が終わると、いよいよ研究体験です。研究体験は4日目までの3日間で行われます。体験入学生は、表1で示された課題のうちのひとつに配属され、核融合科学の研究に取り組みます。各課題に2~4名の体験入学生が配属され、教員とアシスタント(在校生など)がついて研究の指導をします。学生よりも指導教員が多く、より密度の濃い指導が受けられること、そして世界最先端の実験装置やコンピュータ・ソフトウェアに直接触れられることが総研大教育の大きなメリットであり、それと同様の環境で研究体験をしました(写真3, 4)。また、核融合研内にある宿舎で寝泊りをし、終日研究に没頭することで、研究者や、研究者の卵である総研大生の生活を体験できました。5日目の最終日は、研究体験での成果をまとめた発表会です。今回は初めての試みとして、ポスター形式での発表会が行われました(写真5)。本格的な研究発表自体が初めての体験学生が多く、自分がまとめたデータや考察でも、最初はなかなかうまく他の研究者に伝えることはできません。しかし、仲間や指導教員と一緒に議論を重ね、何度も一所懸命説明するうちに自分自身でも研究に対する理解が深まって行くことを実感できたと思います。発表会は大変な盛況で、当初予定の2時間が過ぎても熱い議論が続いていました。



写真2 講義の様子



写真3
実験課題の様子



写真4
解析・シミュレーション課題の様子

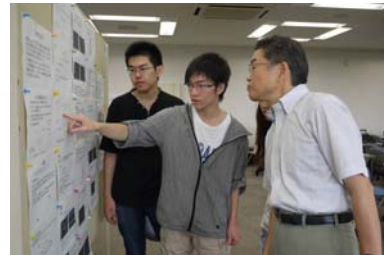


写真5
成果発表会

今年度はLHD実験期間と重なったことから、LHD実験やミーティングの見学会を設け、世界最先端のプラズマ実験に触れてもらうことができました。課題によっては、LHD実験で得られたばかりのデータを解析しましたので、大変臨場感のある研究体験ができたと思います。また、配属された課題以外のほかの課題を見学する機会を設け、視野を広げられるようにしました。核融合は総合的な学問であり、どの分野の学生でも、自分の大学や高専での経験を生かして、研究者として活躍できることが分かっていただけだと思います。今年度のアンケートでは、「総研大に入学したくなった」と答えた学生が6名、「総研大入学を進路の選択肢として考える」と答えた学生が22名いらっしゃいました。中には核融合研究への志を強くし、核融合炉実現のために将来はともがなぼうという契りを交わした学生もいました。エネルギー問題が深刻化する中、このような学生がいることについて大変心強く思います。また総研大で再会できることを期待しています。

表1 夏の体験入学のスケジュール

日時	内容
8月22日	開校式、LHD（大型ヘリカル装置）等施設見学、懇親会
8月23日	朝礼、講義体験、研究体験、課題間交流
8月24日	朝礼、研究体験、課題間交流
8月25日	朝礼、LHD実験見学会、研究体験、課題間交流
8月26日	成果発表会、専攻紹介、総研大入学案内、閉校式

表2 研究体験の課題一覧

実験課題	イオンサイクロトロン加熱アンテナのインピーダンス計測のための方向性結合器の製作とその性能評価
	プラズマ計測のための重イオンビーム生成実験
	分光器でプラズマのイオン温度を測ろう
	ミリ波干渉計／反射計によるLHDプラズマ計測
	LHD実験を体験。数千万度のプラズマから発生する磁場を計測する。
	世界初！高温超伝導ヘリカルコイルの製作と実験、第2弾
	核融合炉用新合金の高温強度試験
	LHDにおける高エネルギー粒子の計測
解析・シミュレーション課題	核融合磁場閉じ込めプラズマの平衡・安定性解析入門
	モンテカルロ法によるプラズマ輸送シミュレーション
	高温プラズマの電磁流体シミュレーション
	磁化プラズマ乱流のジャイロ運動論的シミュレーション
	粒子シミュレーションで見るプラズマ現象
	核融合プラズマからのスペクトル線解析
	核融合発電炉内の中性子輸送シミュレーション

【文責：核融合科学専攻 准教授 長坂琢也】

● 『JSPS サマー・プログラム 報告会・送別会』を開催



JSPS サマー・プログラムで、アメリカ・イギリス・フランス・ドイツ・カナダ5ヶ国から来日した99名の若手研究者（フェロー）が、全国各地の受入機関での2ヶ月間の研究活動を終え、8月23日、東京に一堂に会しました。ホテルグランドパレスで行われた報告会では、各国の学術機関から選ばれた6名の代表者による研究発表が報告され、活発な質疑応答が行われました。本学で受入れた Lucie GATTEPAILLE さんは、CNRS 代表として集団遺伝生物学の研究について発表すると共に、ソフトボール大会や素麺流しの写真などを交え、本学で過ごした2ヶ月間を楽しく話してくれました。修了証書授与時には、感極まったのか、彼女の目にうっすらと涙が浮かんでいたのが印象的です。

その後の送別会には、受入研究者やホストファミリーも加わり、総勢330名が参加する日本滞在の締め括りにふさわしい盛大な会となりました。



今回のサマー・プログラムで本学及び基盤機関に配属されたフェロー達から感想を寄せてもらいました。

William MCLAMB (NSF : 総研大 生命科学研究所/フロリダ工科大学 生理学、細胞生物学)

“About the laboratory in Japan”

日本の受入機関は電気生理学室など、フロリダ工科大学にはないリソースがあり、大変貴重な経験をすることができました。

“About Orientation program”

オリエンテーション・プログラムは、日本に滞在し研究を始めるのに適応できるよう、ちょうど良い助けとなりました。日本語の授業では、コミュニケーションの基礎や礼儀を教えてくださいました。特別講義は大変興味深いものでしたが、大規模な講義形式ではなく、小さいグループ毎のワークショップ形式の方がより効果的ではないかと思います。また、ポスター・プレゼンテーションを行う時期はオリエンテーションではなく、2ヶ月間の研究終了時に行った方が、他の学生達と研究成果を共有できるのではないかと思います。

Kevin BULLAUGHEY (NSF : 総研大 先端科学研究科/シカゴ大学 進化生物学)

“About your research through Summer Program”



日本での研究は大変実りあるものでした。新しいプロジェクトを始めたり、研究室員や指導教員と科学について意見交換する良い機会にもなりました。

“About favorite experience”

私にとって一番貴重な体験は、国立遺伝学研究所訪問時に太田朋子名誉教授にお目にかかれたことです。教授は、私の研究分野では巨匠といわれる卓越した研究者で、木村教授と長い間共同研究をされました。

Lucie GATTEPAILLE (CNRS : 総研大 先端科学研究科/ウプサラ大学 集団遺伝生物学)

“About Orientation program”



日本語の授業は、昔勉強し錆び付いていた私の日本語を再認識させてくれる良い機会となりました。日本文化紹介もとても楽しかったですが、とりわけ邦楽演奏に心を奪われました。その中でも箏は素晴らしく、3台の箏による合奏「さくら変奏曲」は純粋に感動しました。このような機会に恵まれ、私はとても幸運だと思います。また、オリエンテーションが行われた場所も良かったです。(門限がありましたが、食事は美味しかったです。)

Erica ANDERSON (NSF : 総研大 生命科学研究所/フロリダ大学 環境科学)

“About your research through Summer Program”

私の研究はとても上手く行きました。貴重なデータを収集でき、新しい技術も学ぶことができました。一番良かったことは、私の研究している種の処理を最適化した方から直接、多少複雑な技術を学ぶことができた点です。全体的には、この短期間でかなりの研究を成し遂げることができ大満足です。

“About Home stay program”

日本人の一般的な家庭に滞在できたのは、素晴らしい経験でしたし、このような貴重な機会に恵まれて大変光栄です。ホームステイ・プログラムは日本の生活について多くの事を学べる最適な方法だと思います。私のホストファミリーは、大変フレンドリーでとても楽しい週末を過ごさせてもらいました。

【文責：学務課】

● 総研大レクチャー『科学コミュニケーション』を開催

8月5日から7日まで総研大レクチャー『科学コミュニケーション』が、国立天文台野辺山宇宙電波観測所で開催されました。

本レクチャーは、研究者個人および研究機関に求められる様々な科学コミュニケーションの実際について概観し、文系分野と理系分野を俯瞰しながら多面的なコミュニケーションを行うことができる人材の養成を目標としています。そのために、科学と社会の間での情報交換をいかに行うか、行われているか、についての基本知識、及びそれを活用するための実際的な知識を、講義と実習によって学習します。

講師陣は、総研大と連携している大学共同利用機関の広報室付の教員と新聞社やTV局からの招待講師で構成されています。今年度は、受講学生と講師を含めて、14人が夏の野辺山に集いました。本レクチャーは、総研大の担う「広い視野」の教育に重要な役割を果たしています。また、レクチャーの一環として、国立天文台の出口先生の説明と共に、野辺山観測所の施設見学と取材も行われました。以下に、受講生がレクチャー内に取材・執筆した記事を紹介いたします。

【文責:学融合推進センター 助教 眞山聡】

『天体からのかすかな電波をとらえ、生命の謎を解き明かす』

〈先導科学研究科 生命共生体進化学専攻 D1 藤木信徳〉

“天体観測”によって生命の起源を探ろう。国立天文台の野辺山観測所(長野県南牧村)では近年、こんな研究が進んでいる。電波望遠鏡を使って星と星の間にあるガス(星間ガス)を観測し、そこに生命を形づくる物質の痕跡を見つけようという試みだ。

野辺山観測所は、「日本一標高の高い駅」である野辺山駅から車で10分ほどの場所にある。山々に囲まれたその広大な敷地は、信州大学の農場跡地だという。標高が高いため大気中の水蒸気が少なく、周囲の山が人工の電波をさえぎってくれる。星や太陽の電波を観測するには絶好の立地である。その地に悠然とそびえ立つのが直径45mの大型電波望遠鏡だ。宇宙事業に強い三菱電機が製作した。天体が放出する電波を大型のアンテナで効率良く集める仕組みで、電磁波の一種であるミリ波(波長1^{ミリ}〜10^{ミリ})の世界最大の観測装置だ。この電波望遠鏡で星間ガスを観測することで、「星がどのように生まれたか」という宇宙進化の謎に迫ることができる。

今回、観測所内を案内してくれた電波天文学者の出口修至さんは天体レーザー(マイクロ波領域のレーザー)の研究が専門。一角獣座が一酸化ケイ素レーザー電波を放出することを発見した業績などで知られる。出口さんら電波天文学者の夢は、「天体から届く電波を分析し、宇宙における生命誕生の謎を解き明かすこと」だ。電波の解析から、DNAを構成するアミノ酸「グリシン」を見つけようという研究が盛んになっているという。もちろん課題は多い。はるか遠い宇宙から届く電波は微弱だ。そのため、より高精度な観測装置の開発に向けて天文学者と企業技術者の不断の努力が続く。だが、現在およそ110億年前の星からの電波を受信できるようになり、「宇宙」と「生命」とが繋がったといえるだろう。生命誕生の扉を開ける“鍵”は、もしかしたら天文学者が持っているのかもしれない。



「天文学で生命誕生の謎が解明できるかもしれない」と出口さん。後ろは45m電波望遠鏡。

【各種募集】 現在公募中の情報

事 項	応募期間	提 出 先
国立天文台滞在型研究員	随時(滞在希望初日の前月1日まで)	国立天文台研究支援係
http://www.nao.ac.jp/Jobs/Job000237.html		
学融合推進センター 研究論文助成	随時	総合研究大学院大学 総務課葉山事務室
http://center.soken.ac.jp/act/thesis.html		
平成 23 年度 共同研究計画 2 次募集 (被災地域対象) ※この募集は東日本大震災の被災地域に在勤、在住する研究者を対象として実施いたします。	平成 23 年 11 月 18 日締切 (対象者:青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県に在勤、在住する研究者、および千葉県に在勤する研究者)	国立民族学博物館 管理部研究協力課 共同利用係
http://www.minpaku.ac.jp/research/jr/index.html		
平成 23 年度(第 17 回)総合研究大学院大学 長倉研究奨励賞	平成 24 年 3 月修了見込みの 者:平成 23 年 12 月 15 日(木) まで	総合研究大学院大学 学務課研究協力係
http://www.soken.ac.jp/news_all/1855.html		

【イベント情報】

● 総研大の行事

10 月

日程	時間	行事名	場所
1 日(土)	13:00-17:30	総研大フォーラム「震災、原発、エネルギー」	県民共済みらいホール(みなとみらい 29 街区)
2 日(日)	13:00-17:00	日本歴史研究専攻 大学院秋季説明会	国立歴史民俗博物館
	http://www.rekihaku.ac.jp/kenkyuu/souken/setsumeikai_11.html		
2 日(日)	13:00-17:00	地域文化学専攻・比較文化学専攻 オープンキャンパス	国立民族学博物館 2 階
	http://www.minpaku.ac.jp/education/university/guide/opencampus.html		
8 日(土)	10:00-12:00	平成 23 年度 市民大学 総合研究大学院大学 コース「赤外線でさぐる宇宙のはて」	宇宙科学研究所 2 階大会 議場
13 日(木)		入学式	葉山キャンパス
13 日(木) -14 日(金)	15:30-22:00 9:00-12:45	後学期学生セミナー	葉山キャンパス
	http://www.soken.ac.jp/news_all/2031.html		
14 日(金)	11:45-21:30	日本文化を学ぶコース	葉山キャンパス・鎌倉
	http://www.soken.ac.jp/news_all/2031.html		

15日(土)	10:00-12:00	平成23年度 市民大学 総合研究大学院大学コース「小惑星探査機『はやぶさ』の挑戦」	宇宙科学研究所 2階大会議場
15日(土) -16日(日)	9:00-17:00 9:00-15:00	日本語講座	葉山キャンパス
http://www.soken.ac.jp/news_all/2031.html			
22日(土)	10:00-12:00	平成23年度 市民大学 総合研究大学院大学コース「地球の兄弟星を調べる惑星探査」	宇宙科学研究所 2階大会議場
22日(土)	13:00-17:00	日本文学研究専攻 大学院入試説明会	国文学研究資料館
27日(木)	13:00-15:00 (予定)	国際日本研究専攻 大学院入試説明会	国際日本文化研究センター
http://www.nichibun.ac.jp/grad/index.html			
29日(土)	9:30-16:00	オープンキャンパス 安全でクリーンな未来のエネルギー「核融合」	核融合科学研究所
http://www.nifs.ac.jp/welcome/2011/index.html			
29日(土)	10:00-12:00	平成23年度 市民大学 総合研究大学院大学コース「宇宙生物学への招待」	宇宙科学研究所 2階大会議場

11月

日程	時間	行事名	場所
3(木・祝)	10:00-12:00	第14回 先端科学研究科 学術講演会	葉山キャンパス 共通棟2階 講義室
http://www.esb.soken.ac.jp/			
10日(木)	17:00-19:00	情報学専攻 大学院入試説明会	国立情報学研究所 12階 会議室
11(金)	15:00-16:00 (予定)	統計科学専攻 大学院説明会	統計数理研究所 2階 会議室1(D222)
http://www.ism.ac.jp/senkou/setsumeikai.html			
12(土)	13:00-	基礎生物学研究所 大学院説明会(第3回)	基礎生物学研究所(明大寺 地区)
http://www.nibb.ac.jp/graduate/			
20(日)	12:20-17:00	生命共生体進化学専攻 入試説明会	ホテル ヴィラフォンテーヌ 汐留 会場7, 8
http://www.esb.soken.ac.jp/			

12月

日程	時間	行事名	場所
10日(土) -11日(日)	13:30-20:20 10:00-14:40	文化科学研究科 学術交流フォーラム2011	国際日本文化研究センター
http://www.initiative.soken.ac.jp/katudou/forum.html			
16日(金) -18日(日)		総研大国際シンポジウム2011 「総研大のリサーチソース」	岡崎コンファレンスセンター

● 基盤機関の行事

10月

日程	時間	行事名	場所
8月10日(水) -10月2日(日)		国際科学映像祭	日本国内の科学館・プラネタリウム館、シアターなど 38施設 共催:国立天文台
	http://image.sci-fest.net/index.html		
9月10日(土) -10月10日(月)		東京国際科学フェスティバル 2011	都内全域 提案・運営機関体:国立天文台
	http://tokyo.sci-fest.net/2011/ja/apply/entry.html		
9月22日(木) -11月29日(火)	10:00-17:00 (入館は 16:30まで)	企画展「インド ポピュラー・アートの世界—近代西欧との出会いと展開」	国立民族学博物館 企画展示場A
	http://www.minpaku.ac.jp/museum/exhibition/indo_pop/		
1日(土)	13:30-15:30	歴博映画の会「金沢の暮らしと技術」	国立歴史民俗博物館
2日(日)	14:30-15:30	企画展「インド ポピュラー・アートの世界—近代西欧との出会いと展開」関連 みんなくウィークエンド・サロン— 研究者と話そう 第224回講演「神さまカレンダーの使い道」	国立民族学博物館
		http://www.minpaku.ac.jp/30th/salon2011.html#222	
5日(水)	18:30-19:45	平成23年度 国立情報学研究所 市民講座 第4回「インターネット時代の文字コード—漢字コードの迷信を打破する!」	学術総合センター
		http://www.nii.ac.jp/shimin/	
10月6日(木) -12月6日(火)	10:00-17:00	特別展「千島・樺太・北海道 アイヌのくらし—ドイツコレクションを中心に」	国立民族学博物館 特別展示館
		http://www.minpaku.ac.jp/special/20111006aynu/	
8日(土)	11:00	特別展「千島・樺太・北海道 アイヌのくらし—ドイツコレクションを中心に」関連 ギャラリートーク	国立民族学博物館 特別展示館
		http://www.minpaku.ac.jp/special/20111006aynu/event.html	
8日(土)	12:00-15:30	みんなくミュージアムパートナーズ イベント・ワークショップ ☆「点字教室」	国立民族学博物館 エントランスホール
		http://www.minpaku.ac.jp/museum/partners/event.html#tenji	
8日(土)	14:00-16:00	第334回歴博講演会「古代の都と太宰府・多賀城」	国立歴史民俗博物館
		http://www.rekihaku.ac.jp/events/lecture/index.html	
10月8日(土) -12月4日(日)	10:00-16:30	特別展示「近衛家陽明文庫 王朝和歌文化—千年の伝承」	国文学研究資料館 展示室
		http://www.nijl.ac.jp/pages/event/exhibition/	

10月14日(金)、 28日(金) 11月11日(金)、 18日(金) 12月2日(金)	14:30-16:00	連続講演「古典資料の創造と伝承」	国文学研究資料館 大会議室
http://www.nijl.ac.jp/pages/event/lecture/			
9日(日)	11:00-12:00	特別展「千島・樺太・北海道 アイヌのくらし—ドイツコレクションを中心に」関連 みんぱくウィークエンド・サロン— 研究者と話そう 第225回講演「コロボックル論争」	国立民族学博物館
http://www.minpaku.ac.jp/30th/salon2011.html#222			
9日(日)	13:30-16:00	特別展「千島・樺太・北海道 アイヌのくらし—ドイツコレクションを中心に」関連 みんぱく映画会『アイヌ民族の過去と現在』『TOKYO アイヌ』	国立民族学博物館 講堂
http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/movies111009-1204.html#01			
10日(月・祝)	11:00	特別展「千島・樺太・北海道 アイヌのくらし—ドイツコレクションを中心に」関連 ギャラリートーク	国立民族学博物館 特別展示館
http://www.minpaku.ac.jp/special/20111006aynu/event.html			
11日(火)	14:00-16:00 (開場 13:30)	第249回日文研フォーラム「美術とコロニアリズムの掛け合い—国策としての偽満州国第一回美術展覧会について—」	ハートピア京都3階大会議室
http://www.nichibun.ac.jp/event/index.html			
15日(土)	11:00	特別展「千島・樺太・北海道 アイヌのくらし—ドイツコレクションを中心に」関連 ギャラリートーク	国立民族学博物館 特別展示館
http://www.minpaku.ac.jp/special/20111006aynu/event.html			
15日(土)	13:30-15:00 (開場 13:00)	特別展「千島・樺太・北海道 アイヌのくらし—ドイツコレクションを中心に」関連 第401回みんぱくゼミナール「物にみるアイヌ文化の地域性—周辺民族との比較」	国立民族学博物館 講堂
http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/seminar11.html#s400			
15日(土)	14:00-17:00 (開場 13:15)	日文研公開講演会「仏教と平和」	国際日本文化研究センター内講堂(日文研ホール)
http://www.nichibun.ac.jp/event/index.html			
16日(日)	14:00-15:00	企画展「インド ポピュラー・アートの世界—近代西欧との出会いと展開」関連 みんぱくウィークエンド・サロン— 研究者と話そう 第226回講演「インド、ポピュラー・アートの立役者」	国立民族学博物館
http://www.minpaku.ac.jp/30th/salon2011.html#222			
16日(日)	14:00-15:30	特別展「千島・樺太・北海道 アイヌのくらし—ドイツコレクションを中心に」関連 「アイヌ音楽ライブ トンコリ×ウポポ」(仮題)	国立民族学博物館
http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/performance111016.html			

16日(日)	14:00-16:45	国立情報学研究所 軽井沢土曜懇話会 第2回 ・「脳機能の解析と改善」 ・「ああ、モーツァルト、されどモーツァルト～神童の生涯」	国立情報学研究所国際高等セミナーハウス(軽井沢)
	http://www.nii.ac.jp/karuizawa/		
18日(火) -21日(金)	10:00-16:00	統計数理研究所公開講座 「統計学概論」	統計数理研究所 大会議室
	http://www.ism.ac.jp/lectures/23c.html		
21日(金) 22日(土)	14:00-19:00 10:00-19:00	三鷹・星と宇宙の日	国立天文台三鷹 東京大学天文学教育センター
	http://www.nao.ac.jp/open-day/2011/		
22日(土)	① 10:15-12:15 ② 14:00-16:00	特別展「千島・樺太・北海道 アイヌのくらしードイツコレクションを中心に」関連 ワークショップ ムックリ体験	国立民族学博物館
	http://www.minpaku.ac.jp/special/20111006aynu/event.html#workshop1022		
22日(土)	13:30-15:30	くらしの植物苑観察会 「佐倉城址の秋の植物」	国立歴史民俗博物館 くらしの植物苑
23日(日)	11:00	特別展「千島・樺太・北海道 アイヌのくらしードイツコレクションを中心に」関連 ギャラリートーク	国立民族学博物館 特別展示館
	http://www.minpaku.ac.jp/special/20111006aynu/event.html		
23日(日)	14:30-15:30	特別展「千島・樺太・北海道 アイヌのくらしードイツコレクションを中心に」関連 みんぱくウィークエンド・サロンー 研究者と話そう 第227回講演「アイヌ「大交易時代」を語る」	国立民族学博物館
	http://www.minpaku.ac.jp/30th/salon2011.html#222		
10月25日(火) -11月6日(日)	9:30-16:00	重要文化財 洛中洛外図屏風甲本公開	国立歴史民俗博物館
	http://www.rekihaku.ac.jp/exhibitions/project/o111025.html		
25日(火)	10:00-16:00	統計数理研究所 公開講座 「統計的パターン認識の方法について総合的な理解を目指して」	統計数理研究所 大会議室
	http://www.ism.ac.jp/lectures/23g.html		
27日(木)	10:00-16:30	日文研一般公開	国際日本文化研究センター
	http://www.nichibun.ac.jp/event/ippan.html		
29日(土)	9:45-18:05	シンポジウム 「近代ヒスパニック世界における共同体の構築ー垂直的紐帯と水平的紐帯」	国立民族学博物館 第3セミナー室
	http://www.minpaku.ac.jp/research/fr/20111029.html		
29日(土)	11:00	特別展「千島・樺太・北海道 アイヌのくらしードイツコレクションを中心に」関連 ギャラリートーク	国立民族学博物館 特別展示館
	http://www.minpaku.ac.jp/special/20111006aynu/event.html		

29日(土)	13:00-15:30	宇宙学校・えひめ	愛媛県総合科学博物館 多目的ホール 主催:JAXA
	http://www.isas.jaxa.jp/j/topics/event/2011/1029_ehime.shtml		
29日(土)	13:00-17:00	国立歴史民俗博物館 第78回 民俗展示の新構築1「近代化のなかの誕生と死」	早稲田大学小野記念講堂
	http://www.rekihaku.ac.jp/events/forum/index.html		
29日(土) -30日(日)	29日 13:00-19:30 30日 9:30-18:10	公開シンポジウム「ユニバーサル・ミュージアムの理論と実践—博物館から始まる「手学問のすゝめ」—	国立民族学博物館 第5セミナー室
	http://www.minpaku.ac.jp/research/pr/111029-30.html		
30日(日)	11:00-12:00	特別展「千島・樺太・北海道 アイヌのくらし—ドイツコレクションを中心に」関連 みんなくウィークエンド・サロン— 研究者と話そう 第228回講演 「アイヌ女性の手仕事」	国立民族学博物館
	http://www.minpaku.ac.jp/30th/salon2011.html#222		
30日(日)	13:30-16:30	特別展「千島・樺太・北海道 アイヌのくらし—ドイツコレクションを中心に」関連 みんなく映画会『アイヌ民族の過去と現在』「Beautiful Japan (美しき日本)」	国立民族学博物館 講堂
	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/movies111009-1204.html#02		

11月

日程	時間	行事名	場所
1日(火) -27日(日)	9:30-16:00	特集展示 マリア十五玄義団の探求	国立歴史民俗博物館
	http://www.rekihaku.ac.jp/exhibitions/project/special_03.html		
1日(火) -27日(日)	9:30-16:00	くらしの植物苑特別企画「伝統の古典菊」	国立歴史民俗博物館 くらしの植物苑
	2日(水)	13:30-16:30	統計数理研究所公開講演会 「社会に生きる統計思考の力」 —統計思考院設立記念講演—
http://www.ism.ac.jp/kouenkai/index.html			
2日(水)	18:30-19:45	平成23年度 国立情報学研究所 市民講座 第5回「データを圧縮する—大量のデータを小さく収納するには?」	学術総合センター
	http://www.nii.ac.jp/shimin/		
3日(木・祝)	13:00-16:45	宇宙学校・東京	東京大学教養学部 13号館 1323教室 主催:JAXA
4日(金)	15:00-16:30	国立情報学研究所 軽井沢土曜懇話会 第3回 「統計的機械学習入門」	国立情報学研究所国際高等セミナーハウス(軽井沢)
	http://www.nii.ac.jp/karuizawa/		

4日(金)	18:00-20:20 (開場 17:00)	国立民族学博物館公開講演会 ワタシの IBASHO-新しい「ふるさと」像をもとめて	日経ホール(東京)
	http://www.minpaku.ac.jp/research/dp/111104.html		
5日(土)	9:30-17:00	生理学研究所 一般公開 2011 「見て聞いて感じてみよう! 心と体の不思議」	自然科学研究機構岡崎コンファレンスセンター、及び生理学研究所(山手キャンパス)
	http://www.nips.ac.jp/open/		
5日(土)	10:30-12:00, 13:00-14:30, 15:00-16:30 (予定)	ひらめき☆ときめきサイエンス「脳内神経回路が活性化する様子を見てみよう!」	生理学研究所(山手キャンパス)
	http://www.nips.ac.jp/contents/release/entry/2011/07/post-185.html		
5日(土)	10:30-18:00	国際シンポジウム「支援の人類学」 「グローバル支援の時代におけるボランティアズム-東南アジアの現場から考える」 “Voluntarism in the Age of Global Support: Perspectives from Southeast Asia”	国立民族学博物館 第4セミナー室
	http://www.minpaku.ac.jp/research/fr/20111105.html		
5日(日)	10:30-18:00	企画展「インド ポピュラー・アートの世界-近代西欧との出会いと展開」関連 国際研究フォーラム「近現代インドにおけるナショナリズムと大衆文化」	国立民族学博物館 第3セミナー室
5日(土)	11:00	特別展「千島・樺太・北海道 アイヌのくらし-ドイトコレクションを中心に」関連 ギャラリートーク	国立民族学博物館 特別展示館
	http://www.minpaku.ac.jp/special/20111006aynu/event.html		
5日(土)	13:00-17:00	祇園大塚山古墳と5世紀という時代	国立歴史民俗博物館
6日(日)	① 10:30-12:30 ② 14:00-16:30	特別展「千島・樺太・北海道 アイヌのくらし-ドイトコレクションを中心に」関連 ワークショップ「アイヌ女性の手仕事を現代に」 ①樹皮糸でストラップを編もう ②ガマの葉でミニゴザをつくろう	国立民族学博物館 第5セミナー室
	http://www.minpaku.ac.jp/special/20111006aynu/event.html#workshop1106		
6日(日)	14:30-15:30	企画展「インド ポピュラー・アートの世界-近代西欧との出会いと展開」関連 みんなくウィークエンド・サロン-研究者と話そう 第229回講演「インドのポピュラー・アートの発展史」	国立民族学博物館
6日(日) -7日(月)		国際シンポジウム「オイラド・モンゴル研究の新展開」	国立民族学博物館
11月8日(火) -1月15日(日)	9:30-16:00	企画展示 風景の記録-写真資料を考える-	国立歴史民俗博物館
	http://www.rekihaku.ac.jp/exhibitions/project/index.html		

10日(木) -11日(金)	10:00-16:00	統計数理研究所公開講座 「マルチンゲール理論による統計解析の基礎」	統計数理研究所 セミナー室1(D305)
http://www.ism.ac.jp/lectures/23d.html			
12日(土)	14:00-16:00	第335回カメラがとらえた地域と景観	国立歴史民俗博物館
http://www.rekihaku.ac.jp/events/lecture/index.html			
12日(土) (予定)		みんぱくミュージアムパートナーズ イベント・ワークショップ ☆「点字教室」	国立民族学博物館
12日(土) -13日(日)	12日 10:00-17:25 13日 10:00-16:00	特別展「千島・樺太・北海道 アイヌのくらしー ドイツコレクションを中心に」関連 国際シンポ ジウム「温故知新—アイヌ文化研究の可能性 を求めて—」	国立民族学博物館 第4セミナー室
http://www.minpaku.ac.jp/research/pr/20111112-13.html			
13日(日)	14:30-15:30	みんぱくウィークエンド・サロンー 研究者と話そう 第230回講演「北タイの農村 と工業団地の20年」	国立民族学博物館
17日(木) -18日(金)	10:00-16:00	統計数理研究所 公開講座 「分子系統樹推定の理論と実践」	統計数理研究所 セミナー室1(D305)
http://www.ism.ac.jp/lectures/23h.html			
19日(土)	13:00-15:30	宇宙学校・くまもと	熊本市立熊本博物館 主催:JAXA
19日(土)	13:00-16:00	サテライト講座 「近世芸能の世界」	主催:国文学研究資料館 会場:エッサム神田ホール
http://www.nijl.ac.jp/pages/event/lecture/			
19日(土)	13:30-15:00	特別展「千島・樺太・北海道 アイヌのくらしー ドイツコレクションを中心に」関連 第402回みんぱくゼミナール「絵画にあらわれ たアイヌの風俗」	国立民族学博物館 講堂
http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/seminar11.html#s400			
19日(土)		国立天文台 スターアイランド 2011	VERA 小笠原観測所
http://www.miz.nao.ac.jp/content/news/event/20110630-175			
23日(水・祝)	11:00	特別展「千島・樺太・北海道 アイヌのくらしー ドイツコレクションを中心に」関連 ギャラリートーク	国立民族学博物館 特別展示館
http://www.minpaku.ac.jp/special/20111006aynu/event.html			
23日(水・祝)	時間未定	宇宙学校・にいがた	新潟県立自然科学館 プラネタリウム 主催:JAXA
26日(土)	11:00	特別展「千島・樺太・北海道 アイヌのくらしー ドイツコレクションを中心に」関連 ギャラリートーク	国立民族学博物館 特別展示館
http://www.minpaku.ac.jp/special/20111006aynu/event.html			
26日(土)	12:00-17:00	大学共同利用機関シンポジウム 2011	ベルサール秋葉原 2階 イ ベントホール Bホール

26日(土)	13:30-15:30	くらしの植物苑観察会「明治菊の仕立て」	国立歴史民俗博物館 くらしの植物苑
26日(土) -27日(日)	26日: 12:30-18:30 27日: 10:00-17:05	第35回国際日本文学研究集会 「〈場所〉の記憶—テキストと空間—」	国文学研究資料館 大会議室
	http://www.nijl.ac.jp/pages/event/symposium/2011/japanese_literature.html		
27日(日)	14:30-15:30	特別展「千島・樺太・北海道 アイヌのくらし— ドイトコレクションを中心に」関連 みんなくウィークエンド・サロン— 研究者と話そう 第231回講演「ヨーロッパの アイヌコレクション」	国立民族学博物館
28日(月) -12月1日(木)		第21回 国際土岐コンファレンス(ITC-21)	セラトピア土岐
http://itc.nifs.ac.jp/			
29日(火) -1月29日(日)	9:30-16:00	くらしの植物苑特別企画「冬の華・サザンカ」	国立歴史民俗博物館 くらしの植物苑
30日(水)	18:30-19:45	平成23年度 国立情報学研究所 市民講座 第6回「グリーン化へのITの貢献—地球の温 暖化を遅らせるには？」	学術総合センター
	http://www.nii.ac.jp/shimin/		

12月

日程	時間	行事名	場所
3日(土)	10:00-16:30	地域開発と文化資源	国立歴史民俗博物館
3日(土)	11:00	特別展「千島・樺太・北海道 アイヌのくらし— ドイトコレクションを中心に」関連 ギャラリートーク	国立民族学博物館 特別展示館
	http://www.minpaku.ac.jp/special/20111006aynu/event.html		
3日(土)	13:30-15:30	くらしの植物苑観察会 「サザンカを殖やして楽しむ」	国立歴史民俗博物館 くらしの植物苑
4日(日)	13:30-15:45 (開場 13:00)	特別展「千島・樺太・北海道 アイヌのくらし— ドイトコレクションを中心に」関連 みんなく映 画会『アイヌ民族の過去と現在』「Ainu Past and Present—マンローのフィルムから見えて くるもの」	国立民族学博物館 講堂
	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/movies111009-1204.html#03		
4日(日)		特別展「千島・樺太・北海道 アイヌのくらし— ドイトコレクションを中心に」関連 みんなくウ ィークエンド・サロン— 研究者と話そう 第232回講演「先住民と博物 館資料」	国立民族学博物館
10日(土)	14:00-16:00	第336回奥多摩山村の景観・歳時と写真資料	国立歴史民俗博物館
	http://www.rekihaku.ac.jp/events/lecture/index.html		
13日(火)	10:00-16:00	統計数理研究所 公開講座 「アンサンブルカルマンフィルタの実装法」	統計数理研究所 大会議室
	http://www.ism.ac.jp/lectures/23j.html		

17日(土)	13:30-15:00 (開場 13:00)	第403回 みんなくゼミナール 「中東のキリスト教徒ーしたたかなマイノリテ ィ」	国立民族学博物館 講堂
	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/seminar11.html#s400		
17日(土) -18日(日)	13:30-15:45	国際シンポジウム「Media and Power in Contemporary South Asia」	国立民族学博物館 第5セミナー室
18日(日)	10:00-16:00 (予定)	Fusion フェスタ in Tokyo	日本科学未来館 主催:核融合科学研究所
12月20日(火) -1月29日(日)	9:30-16:00	たつ年の龍	国立歴史民俗博物館
23日(金・祝)	13:00-15:30	宇宙学校・ひがしまつやま	高坂市民活動センター 視 聴覚ホール 主催:JAXA

【教員の受賞情報等】

物理科学研究科

機能分子科学専攻

○香月浩之 助教

平成23年度分子科学研究奨励森野基金 受賞

高エネルギー加速器科学研究科

加速器科学専攻

○石橋拓弥 助教、島田美帆 助教

日本加速器学会賞奨励賞 受賞

複合科学研究科

情報学専攻

○稲邑哲也 准教授

日本ロボット学会第4回功労賞 受賞

【編集後記】

総研大ニューズレター第 41 号をお届けします。

厳しい残暑が続いていた 9 月でしたが、彼岸を境にことわざどおり急に秋の気配が感じられるようになりました。

さて、本号では物理科学研究科天文科学専攻に在学中の秦和弘さんを中心とした研究チームの論文が、雑誌 Nature に掲載されたことを紹介しております。また、この論文については国内でも注目され、全国紙各紙でも写真入りでその内容が報道されるなど、総研大の学生の研究業績が広く認められたものとして画期的なニュースでした。

今回のケースが総研大の他の学生にとって研究上の良い刺激となり、また、本学に入学したいという優秀な学生への呼び水になればと、ひそかに希望しております。

◎各専攻で教員や学生がメディアに出演が決まっている場合や、発表や表彰等があった際にはご連絡ください。またメディア等に出演される場合は、可能な限り「総合研究大学院大学」と表記していただけますようご協力お願いします。

発行 2011 年 10 月 13 日

編集



国立大学法人

総合研究大学院大学

THE GRADUATE UNIVERSITY FOR ADVANCED STUDIES

広報委員会

神奈川県三浦郡葉山町（湘南国際村）

総務課広報係（担当）

TEL 046-858-1590/FAX 046-858-1542

E-mail: kouhou@ml.soken.ac.jp

©2011 SOKENDAI